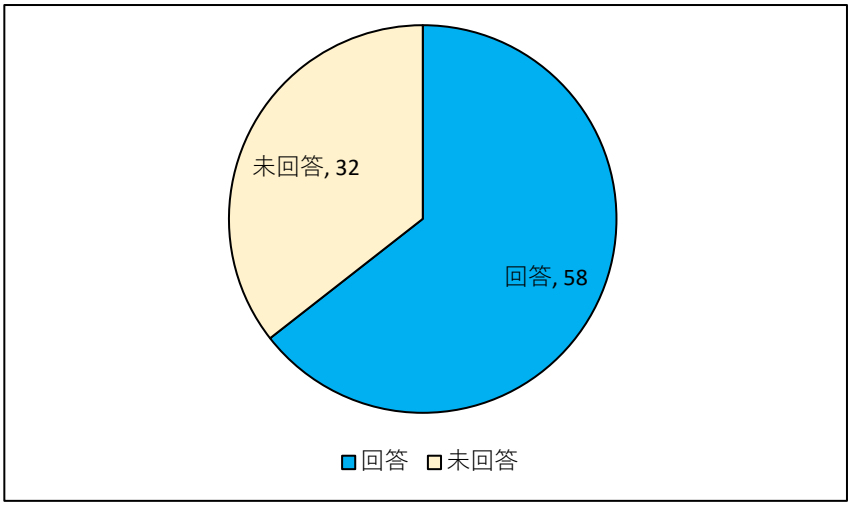
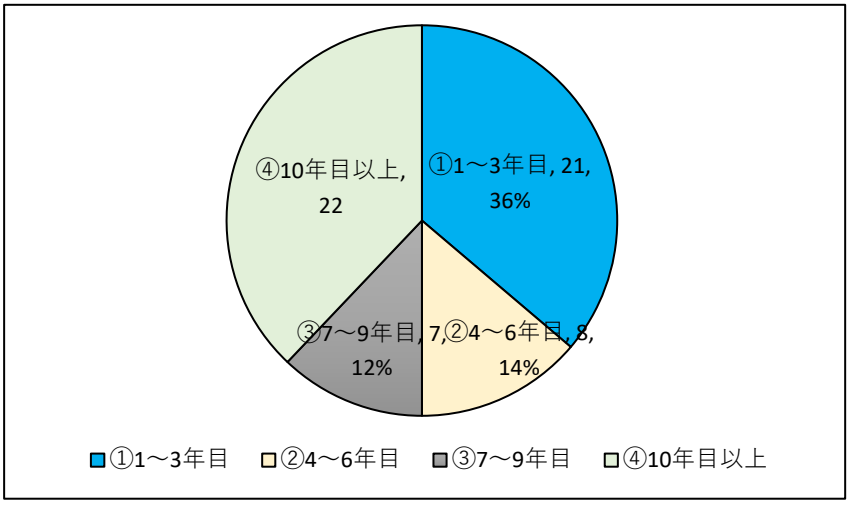
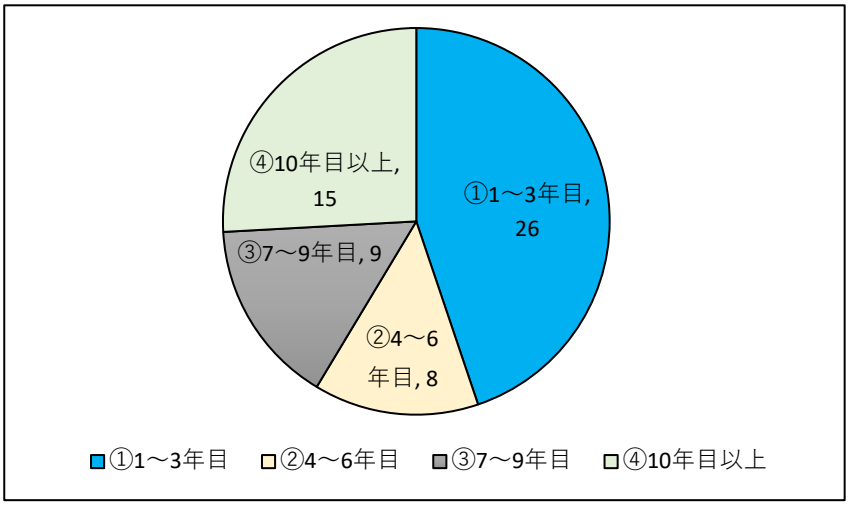
2026	年度	日本手術看護学会九州地区　分会研修					
		担当	北九州				
続　急変対応できる看護師になろう							
急変に対して必要な知識や客観的データに基づき、アセスメントを行い、初期対応及び医師と連携できる看護師の育成							
研修で学んだ知識を自施設に持ち帰り実践に繋げることができる							
日　時	2026	年	8	月	29	日	土曜日
	時間	9:30	～	12:00			
場　所	済生会八幡総合病院２階多目的室						
研修題名	続　急変対応できる看護師になろう						
参加人数	学会員	26	人		非学会員	64	人
	回答数	58	人		回答率	64.0%	



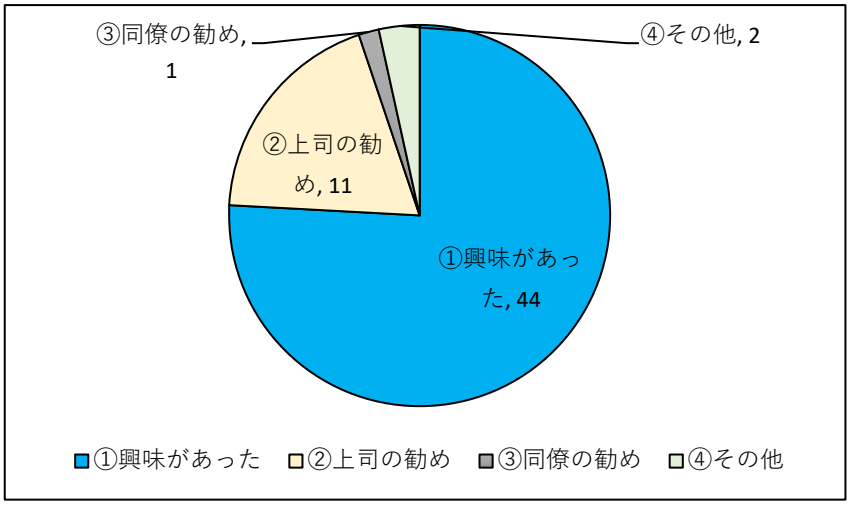
１．看護師経験年数　　n=　58



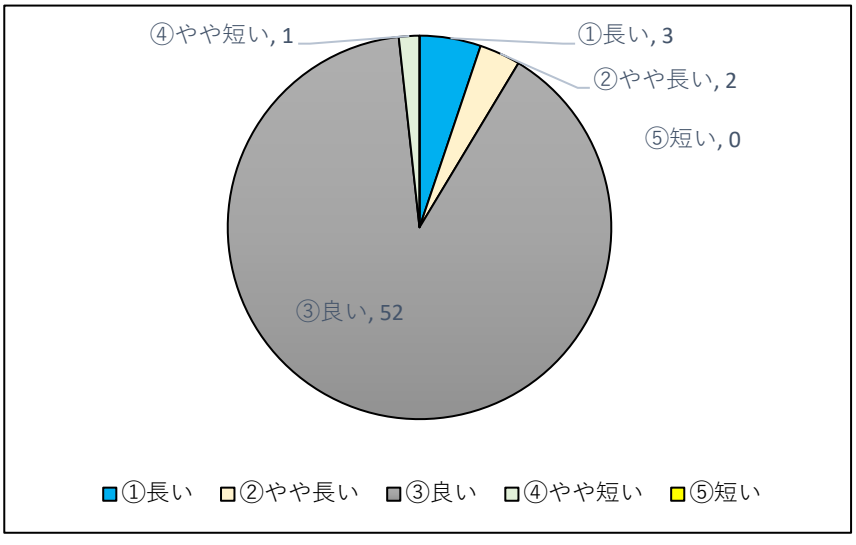
2．手術室経験年数　　n=　58



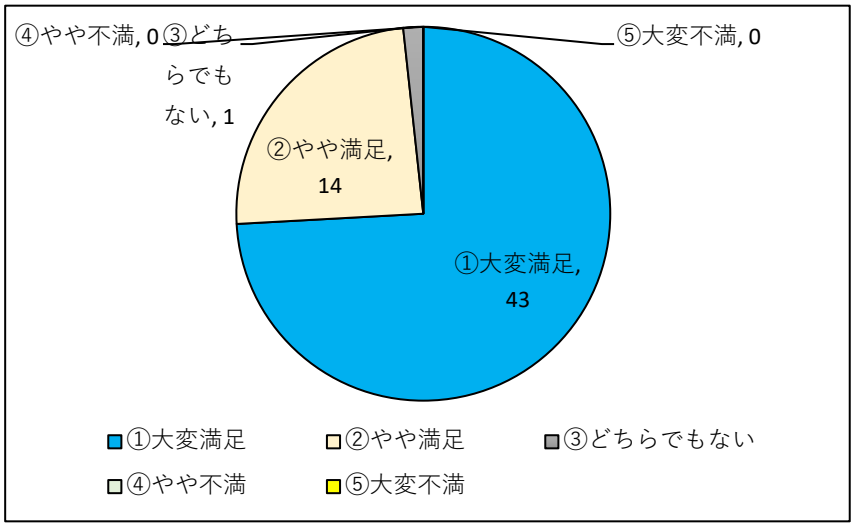
3．研修参加の動機　　n=　58



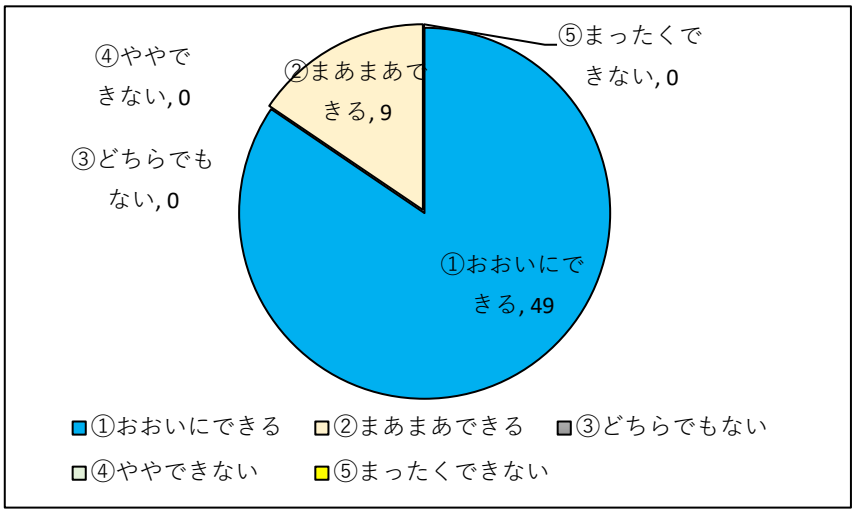
4．研修時間について　　n=　58



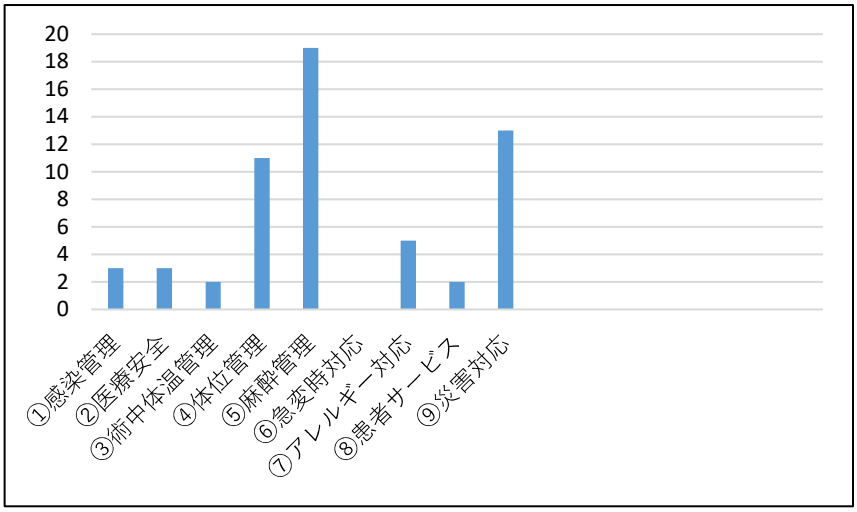
5．講義に対する満足度　　n=　58



6．今回の研修は今後の看護実践活動に活用できる　　n=　58



7．今後、希望する研修テーマ　　n=　58



８．研修に関する意見（フリー記載）
・ケース事例があり、実践に即した内容でありわかりやすかったです。麻酔科医側の視点としてはわかりやすかったですが、看護の面で認定看護師などの方からの講義があれば、すぐ実践に役立てそうなので聞ければいいなと思いました。
・当院でもたまに急変がるので、対応の仕方を再確認できました。とても快適な施設での研修、ありがとうございました。
・大変良い学びとなりました。業務に活かしていきたいと思います。講義ありがとうございました。
・とても勉強になりました。ありがとうございました。去年の講義も受講してみたかったと思いました。
・モニターのスライドがあることで、具体的なイメージがつきやすかった。
・現在、急変に関するアクションカード作成中です。
　今回学んだことを活かしていきます。
・普段は聞きにくい麻酔科の頭の中を聞けた感じで大変わかりやすかったです。
・実際あった症例についても振り返って今後の対応を考えてみたいと思いました。
・とても勉強になる話でした。また、機会があれば参加させていただきたいです。
・急変時、どう考えるか思考が整理できた。
・研修の開催場所が車がない人にとっては行きづらくて困りました。
・資料を紙で配布する。もしくは事前にデータを配布してほしい。
・研修場所がわかりやすくて迷わなかったのでよかった。
・紙の資料が欲しい。事前に自分で印刷してもいいので。
・わかりやすかった。（複数）